



# 税金は期限内に納めましょう!!

## 平成 22 年度第 1 回 上・下益城郡合同公売会の結果

9月18日(土)、町総合体育館で平成22年度第1回上・下益城郡合同公売会(益城・嘉島・御船・甲佐・美里および上益城地域振興局)が開催されました。

ご来場ありがとうございました。

結果は下記のとおりです。

来場者	286人(受付者)
出品数	324点
売却数	295点
売却金額	660,663円(税込み)

※売却代金は、滞納者の税金に充当されます。



9月18日に開催された合同公売会の様子

◆納期限内納付がどうしても困難な方はご相談ください。

夜間納税相談日(毎週水曜日 午後5時15分~午後8時)

休日納税相談日(第3日曜日 午前9時~午後4時)

もぜひご利用ください。

問い合わせ先 役場税務課納税係 ☎286-3111 内線143・144

## かしこい消費者

暮らしの  
事故注意報

つけ爪がかぶれ、やけど、カビの危害

■人気とともに危害事例も増加  
【事例1】ネイルショップでつけ爪を付けてもらったが、2日後から左手第3指が腫れ出し化膿した。内科に受診し抗生物質を飲んでいる。10日以上たつが、まだ赤みを帯びている。

【事例2】日用雑貨量販店で、つけ爪用瞬間接着剤を購入した。容器に半分くらい残っていた状態でふたを開けたら、中ぶたがくっついていて液が飛散した。履いていたジーンズの右太ももに痛みを感じたのを見ると、皮膚がただれていた。病院に行つたところ、火傷2~3度と診断された。

### ■つけ爪の問題点 (爪への負担)

○つけ爪の施術は自爪をやすりで削ったり、化学物質を大量に塗布するので、自爪に負担がかかります。一度付けたつけ爪を外す際に、溶剤で接着剤を溶かしたり、やすりで削り落とすという方法がとられるので、皮膚がかぶれたり乾燥したりする場合があります。また、何度も施

術を繰り返していると、自爪が薄くもろくなる場合があります。○施術前に消毒をしていない場合や、人工爪と自爪の間にすき間がある場合は、バクテリアやカビなどが繁殖することもあります。

### 〈材料や用具〉

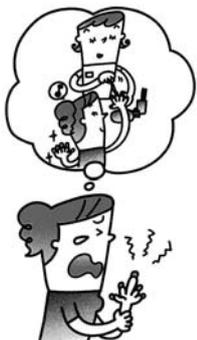
現在、つけ爪の材料や用具については、成分や注意表示の義務づけがありません。つけ爪用の接着剤には、瞬間接着剤と同じ成分が使われており、皮膚に付くと取れなくなったり、化学やけどを起こす危険性があります。

### ■消費者へのアドバイス

○つけ爪用の接着剤や材料は作用の強いものがあります。かぶれ、化学やけど、引火などに注意しましょう。○施術時の衛生管理はしっかり行いましょう。もし、異常を感じたらすぐに皮膚科を受診しましょう。

○サロン選びにも注意しましょう。皮膚や爪に関する知識や、一定水準の技術取得を認定するNPO法人の資格認定も行われています。○無理をせず、ときどきは爪を休ませることも必要です。

〔暮らしの知識163〕  
(国民生活センター発行)



熊本県消費生活センター ☎383-0999 役場住民生活課 消費生活相談窓口 ☎286-3111 内線111・112  
消費者地域相談員 遠山美智子 ☎286-4125 大塚慶子 ☎286-4792 吉村静代 ☎286-5914 富田セツコ ☎286-6525